

# IoT、デジタル化について学ぶ（工場見学会とセミナー） 見える化技術による生産革新の実践

## “世界一”スーパーコンピュータ「富岳」の製造拠点

IOT、デジタル化と言われていますが、本来の生産性向上、リードタイム短縮活動になかなか結びついていないと感じている中小企業様は多いのではないのでしょうか。

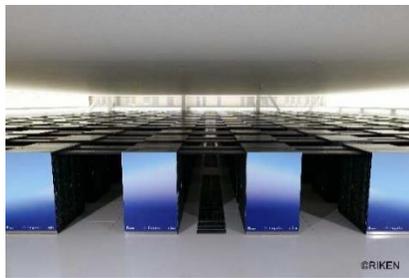
富士通ITプロダクツは、トヨタ生産革新をベースとした活動と得意とするICT技術の両輪で確実に成果を積み上げてきました。

その活動は、決して楽な道のりではなく、地道でアナログ的な活動の積み上げでした。

進めていく中で、ICT技術を組み合わせることにより、自作で紙をタブレットに置き換えペーパーレス化、作業指示のIOT化など現場起点で新たな改善ツールを生み出してきました。

今回は、その活動を工場見学で見学頂くとともに、「現場改善から生まれたデジタル化への進化と実践事例」と題して、現場でのIOTの活用事例について講演も準備しております。

ご興味のある方は、ぜひご参加ください。



### 開催日

1回目 令和2年12月18日（金）13:20～17:00

2回目 令和2年12月21日（月）13:20～17:00

### 会場

(株)富士通 I T プロダクツ（石川県かほく市笠島ト1-1）

### 対象

1回当たり20名程度  
（1社当たり2名様まで）

### 参加費

無料

### 申込方法

下記にご記入の上、メール又はFAXにてお送りください  
（お申込締切／2020年12月7日（月））

参加希望日	会社名	役職	氏名	電話番号	E-mail

申込  
・  
問合せ先

一般社団法人 石川県情報システム工業会

TEL : 076-267-4741 FAX : 076-267-4499

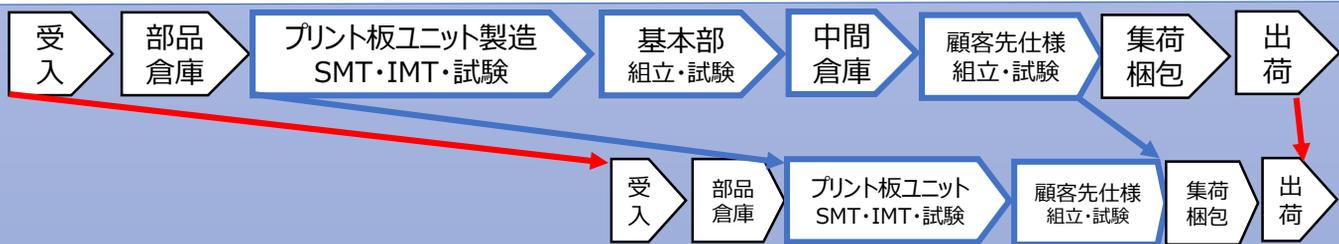
MAIL : jimukyoku@isa.or.jp

# ご紹介内容

(株)富士通ITプロダクツの製造の流れは、従来、流れが複雑で工程が多く、後戻りの調整も多く発生していました。これにより、リードタイム、生産性に大きく影響していました。

15年間地道にステップを踏んだ生産革新活動により、流れを簡素にして工程数を減らし、リードタイム、生産性を大幅に向上させてきた活動を紹介致します。

## ◇製造の流れ・情報の流れ改善



## ◇定性的成果

- ・ペーパーレス
- ・標準作業の改善
- ・教育環境の改善 (標準治具製作、多能化)
- ・作業ミスの激減 (1/100)
- ・少人化 (端数人工削減)

## ◇ICT活用

### 各種ナビゲーション

- ・作業ナビ
- ・キッティングナビ
- ・試験機/測定器連携

### RFID活用

- ・作業開始/完了
- ・部品情報自動照合

### コンベアライン

- ・アンドン連携 (進み遅れ検知等)

### ロボット化

- ・ネジ締め自動化
- ・方面別自動仕分け

## ◇定量的効果

	改善前	改善後	向上率
製造の流れ・情報の流れ改善 (主要ライン)	ライン 4本	ライン 2本	ライン半減 全リードタイム半減
生産性向上 (1年間での検証)	必要12.5人工 配置16人	必要12.5人工 配置13人	生産性20%向上

# 当日スケジュール

日程	時間	内容
12月18日 (金) 12月21日 (月)	13:20	集合
	13:30~14:00 (30分)	(株)富士通ITプロダクツ紹介 紹介: (株)富士通ITプロダクツ
	14:00~14:10 (10分)	休憩
	14:10~15:20 (70分)	工場見学 (※内容は上面内容を中心にご紹介)
	15:20~15:30 (10分)	休憩
	15:30~16:10 (40分)	講演「現場改善から生まれたデジタル化への進化と実践事例」 講師: (株)富士通ITプロダクツ
	16:10~17:00 (50分)	質疑応答、ディスカッション
	17:00	終了